

No. 275 2019年5月27日

□■感染症情報(2019年第20週) □■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■

●トピックス

◆県内における麻しんの発生について(2019年5/17, 5/19, 5/21)

県において、医療機関から麻しん疑い患者の連絡があり、県衛生研究所で検査した結果、麻しん(はしか)患者と確定されました。

5/17~21(資料提供日)において、4名の患者が発生しています。

保健所において、当該患者の接触者の調査等を実施し、感染拡大防止に努めています。

関係者の皆様においては、麻しん対策の強化をよろしくお願い致します。

(具体例)

平時に、ご自身・職員等の麻しんの罹患歴・予防接種歴(2回)を母子手帳等の記録により確認しておく。

※「記憶」の確認ではなく、『記録』による確認が重要です！

<麻しんとは>

原因：麻しんウイルス

潜伏期間：10~12日間

症 状：感染すると約10日後に発熱や咳、鼻水、結膜充血といった風邪のような症状が2~4日間続き、その後高熱とともに発疹が耳後部、頸部、前額部に出現します。

合 併 症：中耳炎、肺炎、脳炎

治 療：特異的な治療はなく、対症療法

感染経路：空気感染、飛沫感染、接触感染で感染力は非常に強いと言われている

感染症法：五類感染症、全数把握疾患

(診断を行った医師は保健所に届け出ることになっている)

予防方法：ワクチン接種(唯一の有効な予防法)

【麻疹（はしか）患者の発生について（県）】

●令和元年5月17日

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/yobo/kiki/yobo/kansen/idwr/press/20190517-mashin.html>

●令和元年5月19日

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/yobo/kiki/yobo/kansen/idwr/press/20190519-mashin.html>

●令和元年5月21日

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/yobo/kiki/yobo/kansen/idwr/press/20190521-mashin.html>

【麻疹（はしか）（県）】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/other/measles.html>

【麻疹とは（国立感染症研究所）】

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ma/measles.html>

【麻疹・風疹混合(MR)ワクチン接種の考え方（国立感染症研究所）】

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/id/655-disease-based/ma/measles/idsc/7982-mrvaccine2018.html>

【医療機関での麻疹対策ガイドライン 第七版（平成30年5月）】

[https://www.niid.go.jp/niid/images/idsc/disease/measles/guideline/medical\\_201805.pdf#search=%E5%8C%BB%E7%99%82%E6%A9%9F%E9%96%A2%E3%81%AB%E3%81%8A%E3%81%91%E3%82%8B%E3%83%9E%E3%82%B7%E3%83%B3%E5%AF%BE%E7%AD%96](https://www.niid.go.jp/niid/images/idsc/disease/measles/guideline/medical_201805.pdf#search=%E5%8C%BB%E7%99%82%E6%A9%9F%E9%96%A2%E3%81%AB%E3%81%8A%E3%81%91%E3%82%8B%E3%83%9E%E3%82%B7%E3%83%B3%E5%AF%BE%E7%AD%96)

【麻疹（届出基準）】※診断された場合は、ただちに届出をお願いします。

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou1/01-05-14-03.html>

【麻疹発生届】

※臨床診断例については、検査結果等を総合的に勘案し、麻疹でないと判断された場合は、届出の取り下げ等にご協力いただきますようお願いし

ます。

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou11/pdf/01-05-14-03-b.pdf>

#### ◆蚊媒介感染症について

銚田保健所において、第19週及び第20週の報告はありませんでした。

県において、第19週1件、第20週1件のデング熱の報告がありました。いずれも海外渡航歴がある方です。

これからの時期は、蚊が活発に活動し始める時期になります。蚊媒介感染症の感染経路は、ウイルスを保有する蚊（ネッタイシマカ、ヒトシジシマカ、コダカアカエイエカ）に刺されることにより感染します。各関係者の皆さまにおいては、各対策を講じていただきますようお願いいたします。

#### <ジカウイルス感染症（ジカ熱）について>

病原体：ジカウイルス

潜伏期間：3日～12日

主な症状：発熱、斑丘疹、結膜炎、関節痛、疲労感、倦怠感、頭痛等

注 意 点：妊娠中にジカウイルスに感染すると、胎児に小頭症等の先天性障害を来すことがあるため、妊婦及び妊娠の可能性のある方は、可能な限り、流行地域への渡航を控えてください。

【ジカウイルス感染症について（国）】

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000109881.html>

#### <デング熱について>

病原体：デングウイルス

潜伏期間：3日～7日

主な症状：発熱、発疹、頭痛等

【デング熱について（国）】

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000131101.html>

<チングニア熱について>

病原体：チングニアウイルス

潜伏期間：3日～12日

主な症状：発熱，関節痛，頭痛，倦怠感 等

【チングニア熱について（国）】

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000168030.html>

●感染症サーベイランス情報

【県内の保健所別報告数】

(2019年第20週 5月13日～5月19日)

(2019年第20週までの報告数累計)

結核	10件（銚田0件，他10件）	県	195件，	全国	7320件
デング熱	1件（つくば） * 海外渡航歴あり	県	4件，	全国	109件
カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感染	2件（日立）	県	19件，	全国	657件
梅毒	2件（竜ヶ崎）	県	38件，	全国	2258件
百日咳	8件（常陸大宮，竜ヶ崎7件）	県	120件，	全国	5684件
麻しん	4件（水戸）	県	15件，	全国	499件

メールの内容についてのお問

い合わせは下記までお願いします。 茨城県鉾田保健所 健康指導課

E-Mail : [hokoho03@pref.ibaraki.lg.jp](mailto:hokoho03@pref.ibaraki.lg.jp) TEL:0291-33-2158

---

\*\*\*\*\*鹿行地域感染等

対策ネットワーク\*\*\*\*\*

【事務局】

土浦協同病院		なめがた地域医療センター		茨城
県鉾田保健所		〒311-3516		
〒311-1517	行方市井上藤井 98-8		鉾田市鉾田 1367-3	
		<a href="tel:0299-56-0600">TEL:0299-56-0600</a>		

[TEL:0291-33-2158](tel:0291-33-2158) FAX:0299-37-4111 | FAX:0291-33-3136

\*\*\*\*\*